

ひたちおた てくてくウォーク 82

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見どころをお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。意外と知られていない名所や素晴らしい自然を巡りながら、皆さんも歩いてみませんか。

常陸太田 文化課エコミュージアム推進室 (☎72-3201)

常福地町ハイキングコース 距離：約3.5km 所要時間：約2時間30分

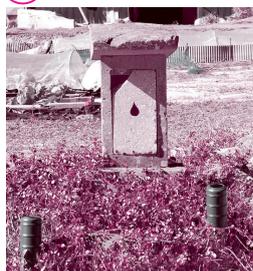
今回は、歴史豊かな常福地町の散策に出発します。常福地は昔「常福寺」と言われていましたが、天保年間に今の町名に改められました。町内を南北に通る旧棚倉街道は、古代より関東と奥州を結ぶ交通路として利用されてきました。街道沿いには修験者（山伏）の修行の場であったとされる妙見山や旧村社の熊野神社などが見られます。皆さんも常福地町をゆっくり歩いてみてはいかがでしょうか。

2 熊野神社



速玉男命など三神が祭られている。歩道の入り口には十九夜講などの石仏群がみられる

3 畑田氏の小祠



南窓院に逃れ、その後自害した畑田通幹とその弟を埋葬したとされる塚に祠が置かれている

4 薬師堂



目の神様として、地元の人たちによって守られてきた

6 妙見山



鳥居をくぐり石段の参道を登ると絶景スポットに到着

1 南窓院跡



修験者で、舞鶴城における謀殺から逃れてきた畑田氏をかくまったと伝えられている。また、江戸時代に使われた籠が大切に保管されている

1 南窓院跡



案内してくれた地元の方たち

5 石仏群



大正9年に建てられた馬頭観音などがみられる



参道にはロープが張られていますが、勾配が急で幅が狭いため散策の際は足元にご注意ください。